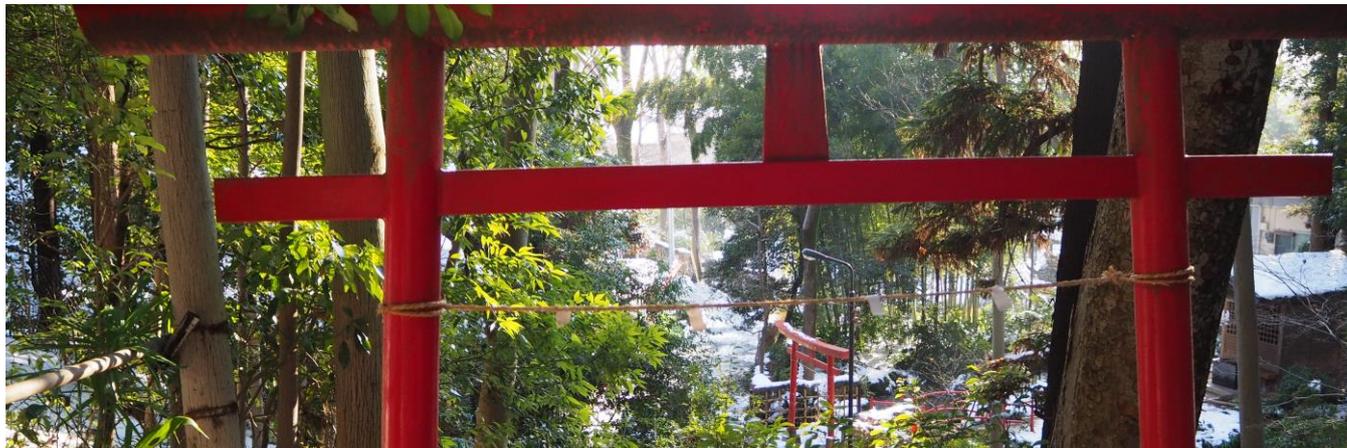


自治会だより



新年のご挨拶 会長 石井一雄

あけましておめでとうございます。
日頃より自治会活動にご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。新年を迎えるにあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年は、オリンピックの延期や緊急事態宣言、外出自粛、GoTo キャンペーン等、新型コロナウイルスに振り回された一年でした。自治会活動も大きな影響を受けました。すでに回覧板でお知らせの通り、正月恒例のもちつき大会も中止となりました。

同時に、新型コロナウイルスは社会に様々な変化をもたらせました。ネットを活用したテレワークやリモート会議など新たな仕事の取組み方や、ネット購入の拡大、キャッシュレス決済の普及等、社会が新しい形へと変貌する気配が感じられます。

自治会においても、ネットでの情報発信の要として、昨年新たにホームページを開設し、ブログやツイッターによる情報発信を開始いたしました。ホームページ作成にあたってはリモート会議も行いました。

今年は丑年です。丑年は、先が急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大事な年といわれています。また、昨年の子年に蒔いた種が芽を出し成長する年でもあります。

新型コロナウイルスワクチンの開発が進むなど、明るい兆しも見えてきてはいますが、未だに終息が見通せません。皆様におかれましては、マスク着用、手洗いの励行、三密を避けるなど、感染予防を徹底して頂くよう、お願いいたします。

この一年が皆様にとってより良い年になるよう、心から祈念いたします。

お餅つき大会は中止となりました

国分寺プレイステーション

1982年、西元町に冒険遊び場が誕生、1999年からは市の施設となり、国分寺市民や地域の皆様に支えられて、子どもたちが心おきなく冒険できる場として親しまれてきました。子どもたちも、プレイステーションも、東元町一丁目在住の村岡他スタッフ一同も、地域の皆様に育てていただくという素晴らしい環境に恵まれましたことに感謝申し上げます。令和2年4月に西元町から東戸倉へと移転しました。恋ヶ窪駅に近い公用地で新たなスタートを切りました。立派な建物と広々とした敷地で、西元町ではぐくんだ「冒険魂」が存分に発揮されています。子どもたちがのびのび遊べる場所です。

小学生以上は一人でも、幼児は保護者とお越しく下さい。遊びを通して、さまざまな経験をしながら子どもたちが成長できるよう、遊びの達人のプレイリーダーが遊びの相談にのったり、安全管理をしながら常駐しています。建物内でも遊ぶことができ、室内と外を自由に出入りして遊んでいます。2階には自習できる部屋もあり中高生などの使用も出来ます。身障者用駐車場1台分、エレベータを完備し、建物内はバリアフリーとなっています。0歳から3歳の乳幼児が遊ぶ親子ひろば「BOUKENどんどこ」の部屋があり、あかちゃんや乳児が安心して遊ぶことのできるスペースとなっています。パパやママも一緒に遊んだり、子育ての話をしたり、仲間づくり、いろんな情報収集も出来ます。

これからも子どもたちのために地域の皆様と共に「冒険魂」をはぐくんでいければと思っています。尚駐車スペースはありません。近くに有料駐車場はあります。

開場：火曜日から土曜日、第2・4日曜日
10時~17時

閉場：月曜日と第1・3・5日曜日、
祝日、年末年始

親子ひろばBOUKENどんどこは日曜日お休みします。

(コロナ対策として時間制限・人数制限あり)

